平成29年度 森林に自生する「野生きのこ」放射性物質モニタリング調査結果

本調査は、国の「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」(平成23年4月4日付(平成29年3月24日最終改正)厚生労働省通知)に基づき実施しています。

番号	採取地 市町村 大字		結果判明日	種類	Cs-134	摘要 Cs-137	Cs計	検査 方法	検査機関	備考
1	横瀬町	芦ヶ久保	2017/9/28	ウラベニホテイシメジ	9. 68	82. 4	92	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	出荷制限中
2	横瀬町	芦ヶ久保	2017/9/28	ムラサキシメジ	11. 1	121	130	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	出荷制限中
3	秩父市	品沢	2017/10/13	ウラベニホテイシメジ	<6. 2	<7. 2	_	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	
4	秩父市	田村	2017/10/13	ウラベニホテイシメジ	<6.3	<5. 8	-	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	
5	秩父市	下吉田	2017/10/13	ウラベニホテイシメジ	<7. 1	<6. 3	-	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	
6	小鹿野町	長留	2017/10/13	ウラベニホテイシメジ	<6. 9	<6.0	-	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	
7	小鹿野町	長留	2017/10/13	サクラシメジ	<7. 2	<6. 1	_	Ge	一般財団法人新日本検定協会SK横浜分析センター	

- ※1 「<O.O」とは、検査機器で測定できる検出限界未満であることを示す。
- ※2 調査結果のCs合計は、左から3桁目を四捨五入し、左から2桁を有効数字として判定する (食品中の放射性物質の試験方法について:平成24年3月15日付 厚生労働省通知)
 【例:57.8Bq/kg→58Bq/kg、104Bq/kg→100Bq/kg、105Bq/kg→110Bq/kg】
- ※3 検査方法のGeはゲルマニウム半導体ガンマ線スペクトロメータによる検査であることを示す。
 - ◎ 鳩山町、ときがわ町、横瀬町及び皆野町は基準値を超える野生きのこが検出されたため、国の指示により、当分の間、出荷が制限されています。

H24. 9.28 横瀬町:県の出荷自粛要請 H24.10.12 皆野町:県の出荷自粛要請

H24.10.16 横瀬町及び皆野町:国の出荷制限指示

H24.10.26 ときがわ町:県の出荷自粛要請 H24.10.29 ときがわ町:国の出荷制限指示 H24.11.2 鳩山町:県の出荷自粛要請 H24.11.5 鳩山町:国の出荷制限指示